

第2回 デジタル・フォレンジック・コミュニティ2005 in TOKYO 12/19(月)～12/20(火)

<http://www.digitalforensic.jp>

第2回テーマ 「デジタル・フォレンジックの新たな展開」

- コンプライアンス、内部統制、個人情報保護のための技術基盤 -

- ・全体会 12/19(月) ①基調講演 ②省庁講演 ③パネルディスカッション
- ・海外講演 12/20(火) 最新フォレンジック分析技術、米国事例報告 等
- ・分科会 12/20(火) ①刑事手続き ②個人情報保護
③内部統制 ④e-ディスカバリ



昨年、日本で初めてのデジタル・フォレンジック発信の場として開催致しましたデジタル・フォレンジック・コミュニティ2004から早くも1年が経とうとしております。この間、個人情報漏洩事件等のインシデントの多発やコンプライアンス、内部統制等への関心が急速に高まり、“フォレンジック”という言葉もセキュリティ用語として定着して参りました。

第2回目となる今回は、技術的進展や適用分野の広がりとその背景ともなるフォレンジックニーズの高まりや法制度整備の動向、経営や監査的視点からもフォレンジックの新たな展開に焦点をあて、国内外の講師による講演やパネルディスカッション、4つの分科会等により、参加される皆様方とより広く、深く、“学び且つ議論する場”として参ります。

どうかデジタル・フォレンジックの啓発・普及を図り、健全なICT社会の実現に貢献することを目的とした本イベントに各分野からの多くの方々のご参加をお願い致します。

主催：「デジタル・フォレンジック・コミュニティ2005 実行委員会」委員長 辻井重男(情報セキュリティ大学院大学学長)
「特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会」

後援：総務省、経済産業省、厚生労働省、警察庁、防衛庁
(財)社会安全研究財団、(財)日本情報処理開発協会、日本セキュリティ・マネジメント学会
警察政策学会、法とコンピュータ学会(申請中)、情報ネットワーク法学会
NPO日本ネットワークセキュリティ協会、NPO日本セキュリティ監査協会、公認不正検査士協会(ACFE)
情報セキュリティ大学院大学、日本政策投資銀行

会場：「ホテル グランドヒル市ヶ谷」(東京都新宿区市ヶ谷) <http://www.ghi.gr.jp/> ※宿泊可

参加費：[デジタル・フォレンジック研究会会員 ¥10,000-] [一般参加 ¥15,000-] [学生(社会人を除く) ¥5,000-]

募集定員：250名 ※申し込み締め切り 平成17年12月9日(金) 但し、定員になり次第締め切ります。

お申し込み：[WEBからのお申し込み] <http://www.digitalforensic.jp>

[FAXでのお申し込み] 申込用紙をFAX 致しますので事務局までご連絡ください。※用紙はWEBからもダウンロードできます。

お問い合わせ：特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会事務局

〒141-0022 東京都品川区 東五反田 1-23-1 フォーカス五反田第2ビル 6F

[電話] 03-5420-3659 [FAX] 03-5420-3634 [E-mail] info@digitalforensic.jp

協賛企業

(株)NTTデータ / (株)フォーカスシステムズ / (株)UBIC / シーア・インサイト・セキュリティ(株) / (株)オーク情報システム
(監)トーマツ / ネットエージェント(株) / (株)ワイ・イー・シー / (株)ワイ・イー・データ / (株)シーフォーテクノロジー
(株)コトヴェール / 菱洋エレクトロ(株) / 公認不正検査士協会(ACFE) / (株)ラック / (株)AIT / (株)ネットワンシステムズ
横河電機(株) / (株)エム・ティ・フィールドサービス / クオリティ(株) **募集中**

「NPO デジタル・フォレンジック研究会」 *The Institute of Digital Forensics*

第2回 デジタル・フォレンジック・コミュニティ2005 in TOKYO

12/19(月)～12/20(火)

<http://www.digitalforensic.jp>

デジタル・フォレンジック・コミュニティ 2005 プログラム

19日(月)		20日(火)	
10:00～10:20	開会挨拶 辻井 重男 デジタル・フォレンジック研究会 会長 情報セキュリティ大学院大学 学長	10:00～11:00	「SOX 法とコンピュータフォレンジック技術」 デイブ・サンナー AccessData社 社長
10:20～11:10	「デジタル・フォレンジックへの融合的アプローチに向けて」 佐々木 良一 東京電機大学 工学部 情報メディア学科 教授	11:00～12:00	「内部統制ツールとしてのフォレンジックソリューション」 ジェイソン・ロード GuidanceSoftware社 シニアセキュリティエンジニア
11:10～12:00	「情報セキュリティ政策の動向とフォレンジックの応用範囲」 田辺 雄史 経済産業省 情報セキュリティ政策室 課長補佐	昼 食	
昼 食		13:00～14:00	「不正調査とフォレンジック」 リチャード・キヤノン ACFE フォレンジック技術担当理事 ※Association of Certified Fraud Examiners
13:00～13:50	「警察における情報技術解析の現状と課題」 羽室 英太郎 警察庁 サイバーテロ対策技術室 室長	休憩15分	
休憩10分		14:15～16:00	分科会 1 刑事手続きとフォレンジック 座長:大橋 充直 (ハッカー検事) 2 個人情報保護とフォレンジック 座長:向井 徹 (シア・インサイト・セキュリティ(株)) 山本 秀雄 (ソフトバンクBB (株)) 夏目 雅好 ((株) ネットマークス) 3 内部統制とフォレンジック 座長:丸山 満彦 ((監) トーマツ) 稲垣 隆一 (弁護士) 4 国際訴訟とe-ディスカバリ 座長:町村 泰貴 (南山大学大学院) 池上 成朝 ((株) UBIC) 関戸 麦 (弁護士)
14:00～17:00	コーディネーター: 安富 潔 デジタル・フォレンジック研究会 副会長 慶應義塾大学大学院法務研究科・法学部教授・弁護士 パネリスト: 園田 道夫 (JNSA 研究員) 小山 覚 (Telecom-ISAC Japan) 佐藤 慶浩 (日本ヒューレット・パッカード(株)) 高橋 郁夫 (弁護士) 守本 正宏 ((株) UBIC) 野本 靖之 (警察庁情報技術解析課付)	休憩15分	
17:15～20:00	「2006年におけるセキュリティ動向予測」 - セキュリティ技術・法制度の効用と制約 - 司会:須川 賢洋 (新潟大学 法学部) 高橋 郁夫 (弁護士) 萩原 栄幸 ((社) コンピュータソフトウェア著作権協会) 上原 哲太郎 (京都大学) 講師による注目点提起と参加者も交えたトークセッションです。 ※ ナイトセッションには、飲食物が用意されております。	講師、講演内容については、都合により変更する場合があります。 最新情報につきましては、ホームページを確認下さい。	
ナイトセッション		製品展示コーナー 19日(月)12:00～20:00 / 20日(火)9:00～13:00 協賛各企業を中心に製品展示を行います。 ハードメーカー、ソフトメーカーやその他団体からセキュリティ関連商品の展示及び説明を各ブースで行います。 ※展示ブースは、「珊瑚の間」です。	

会場のご案内

ホテル グランドヒル市ヶ谷

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 4-1
TEL:03-3268-0111(代表) <http://www.ghi.gr.jp/>



交通のご案内

電車利用

- JR 総武線・地下鉄有楽町線・南北線・新宿線 『市ヶ谷駅』より 徒歩 3分
- JR 総武線・中央線・地下鉄丸ノ内線・南北線・ 『四ツ谷駅』より 徒歩 10分

自動車利用 90台迄

- ※グランドヒル市ヶ谷に駐車場は御座いますが利用に際しては、空き状況を同ホテルにご確認下さい。
- 首都高速 4号新宿線 外苑ランプより 15分
 - 首都高速 5号池袋線 飯田橋ランプより 10分

宿泊について

宿泊を希望される方は、各位にてグランドヒル市ヶ谷にデジタル・フォレンジック・コミュニティ 2005 参加と申し出てお申し込みをお願い致します。
☆参加者優待 1泊 ¥8,316-(税・サービス込み)